

# あけましておめでとうございます



## 手作りのだるまに願掛け 『今年もよい年でありますように』

# 緑愛会だより

第100号

〒190-0161

東京都あきる野市入野811

社会福祉法人 緑愛会

指定介護老人福祉施設

あたご苑

あたご苑 ケアハウス

### 新年のご挨拶



常務理事

奥秋 利郎

### 新年のご挨拶



施設長

奥秋 有記

明けましておめでとうございます。

あきる野市の人口は、昨年の春には八万人を割りました。あと十八年後には七万人を割ると推計されますが、六十五歳以上の高齢者は現在より二千人増加するとの事です。

現行の社会保障制度では高齢者が手厚い給付を受け、現役世代に負担が偏りがちです。政府はこれを転換し高齢者にも経済力に応じた負担を求め、現役世代の負担を和らげる形に見直しを進めていると聞きます。

昨年十月には、一定以上の所得のある七十五歳以上の後期高齢者の窓口負担を引き上げたばかりであり、介護サービスの分野は医療サービスよりも利用期間が長くなるので、負担が大きくなります。高齢者としては医療も介護も負担増が重なればサービスの利用を控えることとなり、結果体調悪化になるのです。

今年こそ、ケアプランの有料化、要介護1・2の人向けの掃除や買い物等の生活援助サービスを介護保険サービスから切り離す等、国民が安心出来る結論を急ぐべきと思います。

明けましておめでとうございます。

昨年は、当苑で4回のクラスター発生があり、皆様にはご心配とご迷惑をおかけいたしました。感染症対策が長期に続き、生活の質の低下が危惧されておりますが、現在、蔓延防止の基本である「持ち込まない、持ち出さない、拡げない」を実行しつつ、可能な限りご家族様や地域の方との交流、外出の機会の提供など、更なる人との繋がりを求めて日々協議しております。

そして、生産年齢人口が減少する中で、高齢化による介護需要の増加により、介護人材が増加が求められております。少ない職員で介護サービスを安定的に提供していくために、見守り機器などのICT機器を積極的に導入し、施設内の環境整備に努めてまいりましたが、新たな担い手の確保、発掘が肝要と考え、昨年より外国人雇用を開始することにいたしました。現在、特定技能1号【国籍・ベトナム】3名の方が在籍しております。今後、HPなどで活動状況を報告しますので、ご覧いただけると幸いです。引き続き、利用者様の立場に立ち、生活の質の向上を職員一丸となって努めてまいりますので、本年もよろしくお願ひ申し上げます。